

2019年ブロンテ・デイ公開講座

リーズ土産として木製の兵隊人形12体を父親のパトリック・ブロンテが子どもたちに与えた1826年6月5日からブロンテ文学が始まったとされています。この6月5日に近い6月の第1土曜日を日本ブロンテ協会は、本国イギリスの協会と歩調をあわせブロンテ・デイとし、専門家のみならず一般愛読者も集い、ブロンテ文学を愉しみ、味わうことにしています。本講座はその行事の一つであり、ブロンテ愛好者であれば十分愉しめる講座となっております。

日時：2019年6月1日（土）14時～16時20分

講師：兼中 裕美（日本大学准教授）

演題：デュ・モーリエから見たブロンテ

- ・子供の頃からブロンテ愛好家であるデュ・モーリエの『レベッカ』は、『ジェイン・エア』の影響が指摘され、ともに数多く映画ドラマ化されている。2018年末からのミュージカル『レベッカ』の日本での再演も踏まえて、両作品を中心に考察してみたい。

講師：岩上 はる子（滋賀大学名誉教授）

演題：ブロンテ文学の現在を展望する～生誕200年を迎えて～

- ・ブロンテ生誕200年祭は、BBC製作のドラマや人気歌手Kate Bushのリバイバルなど大変な盛り上がりを見せている。これはブロンテ人気だけでなく素材としてのブロンテの潜在能力を示すものであり、文学のリサイクル時代の到来を告げるものとして考察してみたい。

司会：廣野 由美子（京都大学大学院教授）

■受講対象者／協会員、ブロンテ文学に興味がある方、一般の方、学生

■受講料／無料

■お申込／日本ブロンテ協会ホームページ (<http://brontesociety.jp/>) 内にリンクのあるオンラインフォームで5月25日までに参加をお申し込みください。

■会場／横浜市立大学 金沢八景キャンパス・YCUスクエア (Y404)

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

(アクセス) 京浜急行金沢八景駅から徒歩5分、シーサイドライン金沢八景駅から徒歩7分

■受付／13時30分

■主催／日本ブロンテ協会 ■共催／横浜市立大学地域貢献センター ■後援／横浜市政策局